

🚩単元目標 名前や好きなもの・ことを伝え合おう。

【略語】MPD = My Picture Dictionary

時 数	めあて・到達目標・ 主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)		活動1（導入）	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
1	<div>めあて</div> 名前やそのつづりを伝え合おう。 <div>到達目標</div> (5～6 年共通) 名前やそのつづりをたずねたり伝えたりすることができる。 <div>主な表現</div> How do you spell your name? / A-K-I-N-A. Akina.	【7 分】挨拶 (p.9 Small Talk)	【6 分】p.8 Our Goal	【12 分】p.8 Listen and Think	【6 分】p.8 Let's Chant ①	【14 分】p.10 Let's Watch 1、Let's Listen 1、Let's Try 1	
		T: How are you, S1? S1: Good. T: You're good. I see. I'm good, too. How are you, S2? のように、気分・体調をたずねる対話を指導者⇄児童で行う (6 年生は児童どうしてもよい)。	・映像を見せ、単元の終わりに映像のようなやり取りができるようになることを児童に伝える。この段階ではやり取りの内容を理解できていなくてもよい。 ・単元目標を児童と一緒に確認する。	・ p.8 の 2 つのイラストを見せ、場面や対話内容を推測させる。 ・映像を視聴させる。 ・各場面の概要を確認する (キーワードだけ聞き取ればよい。一言一句の解説はしない)。 ・本時のめあてを確認する。	1 回目 (聞く) 2 回目 (口パク) 3 回目 (声に出して言う)  ※うまく言えなくても、大まかに言うことができればよい (6 年生は前年度にも扱った内容なのですらすら言えるように練習させる)。	・紙面の指示に従って各活動を行う。 ・ Let's Try 1 では、自分の名前を書くときは MPD p.48 のローマ字表を見るように指導する。  ※ヘボン式ローマ字については第 2 時でも学習するので、2 時間かけて定着するよう指導する。	
2	<div>めあて</div> 名前やそのつづりを伝え合おう。 <div>到達目標</div> (5～6 年共通) 自分の名前を言ったり書いたりすることができる。／国語科で学習した訓令式ローマ字とヘボン式ローマ字の音とつづりの違いを理解することができる。 <div>主な表現</div> How do you spell your name? / A-K-I-N-A. Akina.	【7 分】挨拶と、p.8 Let's Chant ①	【8 分】p.10 Let's Try 1	【10 分】p.9 Listen and Think	【10 分】p.15 ことば探検	【10 分】p.14～15 Over the Horizon	
		・児童どうして How are you? と挨拶させる。 ・チャンツを通して前時の表現を思い出させる。	・モデル音声聞かせ。 ・児童一人一人とやり取りをして、前時の学習を思い出させる。 T: What your name? S1: My name is Taro. T: How do you spell your name? S1: T-A-R-O. Taro.	・ p.9 下段のイラスト (図書室カードを見ている 2 人) を見せ、場面や対話内容を推測させる。 ・映像を視聴させる。 ・話の概要を確認する (英語で名前を書くときは DAITI ではなく DAICHI がよいという会話)。 ・本時のめあてを確認する。	・ Shiga と Siga の違いを聞き取らせる (違いを聞き取ることができれば言えるようになる)。 ・ MPD p.48 のローマ字表を見ながら、全員で各児童の氏名をヘボン式ローマ字で書く (4 線のプリントを事前に準備しておく)。 ・ p.12 下部の 4 線に自分の氏名をヘボン式で正しく書かせる。	文化探検、フカボリ！、日本探検のうち、1～2 つの活動を行う (残った活動は次年度に指導する)。	

時 数	めあて・到達目標・ 主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)	活動1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
3	<p><b>めあて</b> 好きなもの・ことを友達に伝えよう。</p> <p><b>到達目標</b></p> <p>(5～6 年共通) 好きな教科やスポーツなどについて伝え合うことができる。</p> <p><b>主な表現</b> What subject [sports] do you like? / I like ....</p>	<p>【7 分】挨拶と、p.11 Small Talk</p> <p>・児童どうして How are you? と挨拶させる。</p> <p>・名前とそのつづりをたずね合わせる。</p> <p>S1: What's your name? S2: My name is Taro. S1: How do you spell your name? S2: T-A-R-O. Taro.</p>	<p>【8 分】 p.9 Listen and Think</p> <p>・ p.9 上段のイラスト (給食とワニ) を見せ、場面や対話内容を推測させる。</p> <p>・映像を視聴させる。</p> <p>・話の概要を確認する (好きな食べものについての会話)。</p> <p>・本時のめあてを確認する。</p>	<p>【7 分】 p.8 Let's Chant ②</p> <p>1 回目 (聞く) 2 回目 (ロパク) 3 回目 (声に出して言う) ※うまく言えなくても、大まかに言うことができればよい (6 年生は前年度にも扱った内容なのですらすら言えるように練習させる)。</p>	<p>【13 分】 p.11 Let's Watch 2、Let's Listen 2、Let's Try 2</p> <p>・紙面の指示に従って各活動を行う。</p> <p>・Let's Listen 2 では、選択肢の語の意味や読み方を確認してから音声聞かせ。</p> <p>・時間があれば p.11 右下の「Your Turn のふり返し」も行う。</p>	<p>【10 分】 p.16~17 Sounds and Letters</p> <p>文字の名前を言いながら丁寧に 1 回ずつ書かせる (時間があれば、2～3 回目も書かせる)。</p> <p>※授業の残り時間に応じて扱う。時間がなければ、朝活で扱ったり宿題にしたりしてもよい。</p>
4	<p><b>めあて</b> おたがいのことをよく知るために、名前や好きなもの・ことを伝え合おう。</p> <p><b>到達目標</b></p> <p>(5～6 年共通) 「名刺カード」を使って、名前や好きなもの・ことを伝え合うことができる。</p> <p><b>主な表現</b> 第 1～3 時で扱った表現すべて</p>	<p>【6 分】 挨拶と、p.8 Let's Chant ②</p> <p>・児童どうして How are you? と挨拶させる。</p> <p>・チャンツを通して前時の表現を思い出させる。</p>	<p>【7 分】 p.13 Your Goal</p> <p>・Your Goal モデル映像を視聴させる。</p> <p>・会話の概要を確認する (名前や好きなもの・ことについて伝え合う)。</p> <p>・本時のめあてを確認する。</p>	<p>【7 分】 p.12 Step 1</p> <p>・モデル映像を視聴させ、意味を確認する。</p> <p>・映像を見ながらロパクで練習させる。</p> <p>・声に出してブライアンの手紙をすらすら言えるようになるまで練習させる。</p> <p>・児童は会話練習映像を視聴し、ロビンソン先生の質問に対して自分自身の名前やそのつづり、好きな教科を答える。</p>	<p>【22 分】 p.12 Step 2 と p.13 Your Goal</p> <p>・Step 2 で「名刺カード」を作成させる (10 分程度)。カードには、名前、似顔絵、好きな教科を書かせる (時間があればその他の情報も)。</p> <p>・Your Goal モデル映像を視聴させ、ブライアンと明菜役に分かれて英文をすらすら言えるようになるまで練習させる。</p> <p>・複数の友達とカードを使って自己紹介をし合う。</p> <p>・時間があれば「Before / After」で活動の振り返りを行う。</p>	<p>【3 分】 まとめ</p> <p>時間があれば p.13 右下の「Enjoy Communication のふり返し」を行う。</p>

※時間があれば、予備活動や割愛した学習活動を行う。／※グレーで塗られた欄は本単元のゴールとなる言語活動なので割愛しないこと。